

「特集」

海外展開の心強い味方

日本貿易振興機構

ジェトロ活用術

国内では人口減少や少子高齢化が進み、働き手や消費者の数が徐々に減少しビジネス環境に新たな課題をもたらしています。国内市場が成熟し、経営環境が大きく変化化する中、海外市場に目を向ける企業が増えていきます。世界には成長を続ける国や地域が数多く存在し、そこには新たな販路やビジネスチャンスが広がっています。これまで国内で培ってきた技術やサービスを、海外で必要としている人々に届けることは、企業の持続的な発展にもつながります。

ジェトロは貿易投資振興機関として、日本の競争力強化のため、海外の活力を取り込むとともに、日本企業の海外輸出および海外ビジネスへの拡大を支援しています。世界70カ所を超える海外事務所と約50の国内拠点のネットワークを活かし、輸出や海外進出に取り組み中堅・中小企業を機動的かつ効率的にサポートしています。また、イノベーション創出や農林水産物・食品の輸出拡大、調査研究を通じて、日本企業の海外ビジネス展開や政府の通商政策に貢献しています。

「海外市場へ一歩踏み出してみたいけれど、何から始めればいいのかわからない」「輸出に必要な実務や認証の知識がない」——そんな時こそ、ジェトロの支援を活用してみませんか。



京都商工会議所からの

—— 出向者の声 ——

今年4月よりジェトロ京都に着任いたしました手塚真太郎です。京都企業の皆様の海外展開を全力でサポートできるよう努めてまいります。どうぞお気軽にジェトロまでご相談ください。



ジェトロ京都のメンバー
(前列:左・村上所長/中央・手塚)

お問い合わせ

日本貿易振興機構(ジェトロ)
京都貿易情報センター

〒600-8009
京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地
京都経済センター 3階308号室
TEL 075-341-1021 FAX 075-341-1023
E KYO@jetro.go.jp
HP <http://www.jetro.go.jp/indexj.html>



ジェトロの支援を活用し海外展開中の会員企業の皆様の取り組みをご紹介します。

新規輸出1万者支援プログラム登録
新輸出大国コンソーシアム ハンズオン支援利用企業

有限会社加藤商店 (加藤みそ)

「代々受け継ぐ

昔づくりの味噌を世界に発信!」

国内では味噌づくりの機械化が進み、短期熟成や出汁入りの安価な味噌が主流となる中、当店は創業以来、伝統製法による手づくり味噌にこだわり続けています。海外展開のきっかけは、名実ともに世界最高と評されるデンマークのレストラン「NOMA」から、京都でのポップアップの際に食材の製作依頼を受け、味噌を使用したことでした。

ほぼ同じ時期に、ジェトロ京都事務所から「新規輸出1万者支援プログラム」の案内を受け、登録・相談。その後、ハンズオン支援にも採択されました。食品分野専門のパートナーによる伴走型支援を受け、輸出の基礎を学び、米国向けの輸出に必要なFDA認証^{※1}も取得。さらに、ドイツの輸出商社との取引も開始し、EU圏への販路も開拓できました。今年度はEU諸国との取引を継続しつつ、米国への輸出にも本格的に取り組めます。

国内市場では価格競争に苦しみ商材でも、伝統やこだわりへのリスペクトから、高価でもその価値を認めてくれる人々が世界には大勢いらっしゃいます。海外販路を模索されている方は、はじめの一歩として、ジェトロに相談することをおすすめします。



伝統的な板糴製法による手づくり米糴

企業情報

京都、西陣にて大正6年創業。以来、手づくりでこだわった味噌を製造する。味噌づくりの要である糴は全て伝統的な「板糴製法」にこだわり、仕込みには醤油蔵から譲り受けた2トンの木桶を100年以上使用している。個性豊かな味噌・糴関連商品の製造販売のほか、店舗2階にはワークショップスペースを設け、体験教室等も開催。



代表取締役
加藤 昌嗣 さん

新輸出大国コンソーシアム ハンズオン支援利用企業

株式会社山城

「挑戦して見えた、

海外市場のリアルと可能性」

私たちが海外を意識したのは約15年前。当時はステテコを中心に、楊柳生地^{※2}の魅力を世界に伝えようと挑みましたが、製品自体は海外では受け入れられず、期待した成果は得られませんでした。しかし、10年前に参加したジェトロ主催の商談会をきっかけに、楊柳生地そのものが海外バイヤーから高く評価されていることに気づき、生地の輸出に新たな可能性を見出しました。

その後、インバウンド需要の増加に伴い海外展開は一時中断したものの、2022年からジェトロのハンズオン支援を活用。海外企業へのアプローチやオンライン商談を試みるも成約には至らず、商品の提案方法や市場ニーズの把握、SNS発信等、試行錯誤を重ねました。そして、今年2月、ハンズオン支援専門家の同行により中国での対面商談が実現し、現在も継続して進めています。

海外市場に挑戦することで多くの気づきや学びがありました。海外展開には覚悟と行動力が欠かせません。海外販路を開拓したい方は、まずジェトロに相談してください。私たちも、これまでの経験と培ってきた対応力を活かし、挑戦を続けていきます。

※2 江戸時代から愛用されてきた生地で、強靱な(きょうなんし)を使って縦方向におうつつのある細かいシボが入っている生地。



楊柳生地

企業情報

1950年創業。ステテコに使われる楊柳生地を主に生産・販売。時代とともにステテコの需要が減少する中でも、日本の風土が生んだ楊柳生地の特性を活かした新商品を展開し、その魅力を伝える。



代表取締役
裨 真平 さん

海外展開の計画立案から、その実行・実現まで、専門家が支援します

新輸出大国コンソーシアム

全国の商工会議所・商工会、地方自治体、金融機関、JETRO等の支援機関が連携し、海外展開に関心をお持ちの中堅・中小企業の皆様へ、ワンストップで支援サービスを提供します。

海外ビジネスに精通した専門家による支援

全国に配置された海外展開支援のための「新輸出大国コンシェルジュ」が、皆様のご相談内容に応じて最適なサービスを紹介します。コンシェルジュのナビゲートにより、海外展開を目指す皆様に以下の支援を提供します。



詳細はこちら

海外展開フェーズに即したハンズオン支援

海外展開の戦略策定から、事業計画策定、実行まで、企業様の状況に応じて、各国・地域事情や実務に精通した専門家が支援します。
(審査あり)



詳細・申し込みはこちら

個別課題に対応するスポット支援

各国・地域事情や実務に精通した専門家、専門知識を有する専門家(弁護士/弁理士/公認会計士/税理士等)が支援します。

「新輸出大国コンソーシアム」ハンズオン支援対象企業

- ①中堅・中小企業であること
- ②海外展開プロジェクトを全社的に計画、または実現を目指していること
- ③本事業の各サービスの利用条件を承諾いただき、商談結果等を含む事業アンケート等に協力すること
- ④本事業の参加支援機関が提供する支援サービスの利用を希望すること

※支援機関の提供する各種サービスのご利用にあたっては、審査が必要な場合があります。



そのほかJETROの支援事業

新規輸出1万者支援プログラム

JETROが同プログラムを通じて経済産業省、中小企業庁、中小機構と一体となり、新たに輸出に挑戦する事業者を支援します。専門家が輸出の可能性について相談に応じるほか、現地の市場調査等のお手伝いや有望な輸出先の紹介を行います。また、さまざまなマッチングの機会を用意するほか、海外向けの商品開発・改良、ブランディング、プロモーションのための補助金を紹介します。



詳細・ご登録はこちら

貿易投資相談

世界各地から収集した豊富な情報とノウハウを活用し、貿易・投資に関するさまざまな相談に応じています。電話、FAX、オンラインでのご相談も承ります。相談サービスは無料ですので、お気軽にご利用ください。



詳細・申し込みはこちら

※初めてのご利用の場合は利用者登録(無料)が必要になります。